TOKUYAMA
トクヤマグループ

セメント系無収縮グラウト材

高流動タイプ

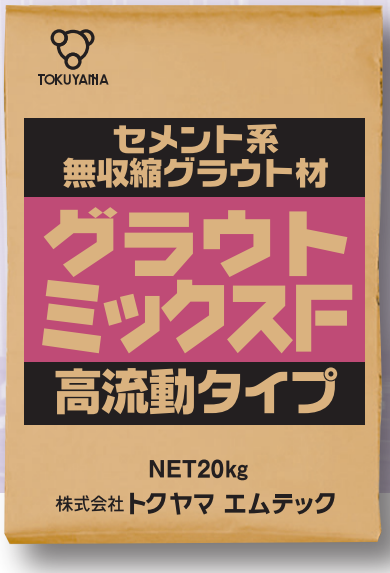
グラウトミックスF

グラウトミックスシリーズ

「グラウトミックスF」は高い流動性を有し、ポンプによる長距離圧送と小空隙充填に対応したプレミックスタイプの無収縮グラウト材です。
各種構造物の間隙充填材、管更正グラウト充填などさまざまな分野における高精度なグラウチングニーズに対応します。

特　長

1	無収縮	特殊膨張材が配合してありますので、材齢経過にともなう収縮がありません。(乾燥収縮を除く)
2	高流動性	従来の無収縮グラウト材に比べ、高い流動性を長時間保持することを可能にしました。
3	ノンブリーディング	ブリーディングがないので、硬化後の空隙が発生しません。
4	充填性	小空隙においても、高い自己充填性を発揮します。
5	非金属系骨材	非金属系骨材を使用しているため、錆が発生しません。



用 途

耐震補強

各種構造物の小空隙充填

裏込め充填 等

標準配合

●1袋当たりの標準配合水

グラウトミックスF	清水
1袋(20kg)	5.3～6.3kg

●1m³当たりの標準配合水

グラウトミックスF	清水
80袋(1,600kg)	424～504kg

備考)練混ぜ水量は施工時の気温・施工方法等により調整してください。

物 性

試験温度：20℃

試験項目		単位	試験結果	試験方法
単位容積質量		kg/L	2.06	カップ法
フロー値		mm	309	φ5×10cm
コンシステンシー(J14ロート)		秒	7.5	NEXCO試験法312
凝結	始　発	時ー分	7ー22	NEXCO試験法312
	終　結	時ー分	8ー14	
圧縮強度	材齢3日	N/mm²	58.9	NEXCO試験法312
	材齢28日	N/mm²	73.2	
ブリージング		%	0	NEXCO試験法312
膨張収縮		%	+0.19	NEXCO試験法312

株式会社トクヤマ エムテック

使用方法　詳しくはグラウトミックスF［高流動タイプ］施工要領書をご覧ください。

1 下地処理

①コンクリート表面にレイタンス、汚れ、油分等があれば全て取り除き、吸水調整処理を行ってください。
②型枠は、グラウトミックスFの注入または流し込み圧に耐えられるよう強固に組立ててください。
③注入孔と空気抜き孔は、空気だまりなどの未充填部分が出来ないようにに配置してください。
④型枠から漏れが生じないよう、隙間は固練りのセメントまたは発泡ウレタンでシールしてください。

2 練混ぜ

①練混ぜには、グラウトミキサーや高速ハンドミキサー（1,000rpm以上）を使用してください。
　※アルミ製の撹拌羽根は、打設後に異常膨張するおそれがあるので使用しないでください。
　※練上り温度が10℃～35℃の範囲内に入るように、夏季は冷水を、冬季は温水を使って調整してください。
②練混ぜ用容器（ペール缶など）に清水を計量して、ハンドミキサーを稼働させながらグラウトミックスFを徐々に加え、全量投入後2分間以上（冬季は3分間以上）丁寧に練混ぜてください。

3 注入・流し込み

①ポンプ圧入する場合は、最上部に空気抜き孔を設け、確実に上面まで充填されたことを確認してください。
②流し込みする場合は、片側から連続して行い、流出側からグラウトミックスFがあふれるまで流し込んでください。

4 養生

①注入後は、過度の振動や急激な乾燥を避け、養生を行ってください。
②厳寒期には、熱風が直接当たらないように留意しながら、採暖養生を行ってください。

関連商材

無収縮グラウト材

セメント系
無収縮グラウト材
グラウトミックス

セメント系
無収縮グラウト材［低熱タイプ］
グラウトミックスL

車載プラント
供給システム
生グラウト

断面修復材

断面修復用
ポリマーセメントモルタル
リペアミックス

セメント系
断面修復材
リペアミックスJ1

断面修復用
プレミックスコンクリート
リペアミックスNEXT

超速硬モルタル

超速硬
高靭性モルタル
オートモルスーパー

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。

危険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害（呼吸器系）。
長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害（呼吸器系・腎臓）。

【安全対策】・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

【保管】・部外者が触れないような措置をし、保管すること。

【廃棄】・内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

【応急措置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。
・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。
・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

⚠ 注意事項

【使用上の注意】・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。
・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。
・本製品はセメント製品につき湿気厳禁。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気のよい場所で保管し、製造後3ヶ月までを目安に使用すること。

【カタログに関する注意事項】・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
・本カタログは2019年4月に作成しました。

株式会社トクヤマ エムテック
URL http://www.k-tokuyama.co.jp

本社・東日本営業Gr		103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F TEL 03-6265-1075　FAX 03-6265-1073
中日本営業Gr		573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3 TEL 072-857-2770　FAX 072-857-1125
西日本営業Gr	中国営業所	745-8648 山口県周南市御影町1-1（株）トクヤマ セメント開発グループ2F TEL 0834-62-7201　FAX 0834-62-7202
	九州営業所	812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2 TEL 092-642-9070　FAX 0834-62-7202
首都圏セメント建材開発センター		299-0268 千葉県袖ケ浦市南袖10 TEL 0438-60-8770　FAX 0438-60-8370

工　場 / 枚方工場（大阪）　袖ヶ浦工場（千葉）　九州製造拠点：（株）熊本硅砂鉱業（熊本）

販売店

2019.04.2000　第2版